第１号様式

ＳＤＧｓ宣言書

墨 田 区 長　　様

私たちは、持続可能なまちづくりに向け、下記のとおり、ＳＤＧｓの推進に墨田区とともに取り組むことを宣言します。

＜宣言日・変更日＞　令和4年10月24日

企業・団体名：有限会社東屋
代表者　役職：代表取締役
氏名：木戸麻貴

記

事業者・団体等としての2030年までのあるべき姿	ものづくりにかかわるすべての皆さんがHAPPYであることを掲げておりますが、今後は自然環境にも配慮した、そして地域の皆さんにも具体的にお役に立てるような環境づくりを目指したいと思います。

・ 関連するＳＤＧｓの目標すべてに○をご記入ください。（複数選択可）

	1		2		3	○	4		5	○	6
○	7		8		9	○	10	○	11	○	12
	13	○	14	○	15	○	16	○	17		

・ ○を記入していただいたＳＤＧｓ目標の達成に向け、すでに具体的に取り組んでいること、又はこれから取り組むことをご記入ください。

2004年に墨田区の３Ｍ 運動の1つ袋物博物館開館時より残革を使用した「革のしおり」をご来館記念としてお客様にプレゼントしてまいりました。ここ最近は墨田区のカフェシュクレさんが販売するエコバッグの革タグとして、またお得意先に残革で作る商品の革として提供し、残革を無駄なく使う努力をしております。また今年から千葉県館山市の害獣キョンの革を有効活用するための活動のお手伝を行っています。革はあくまで、食肉として使用された皮をなめしているのだという事、また弊社のオリジナル商品に使用している革はイタリアのモンフリーニさん、Leather deskpad　の革を作って頂いている姫路のタンナーさんにはご挨拶に伺い材料の提供先を公表し、また職人さんともよく話をして納得した技術料をお支払いしたクリアなものづくりを行っています。そのようなことを博物館ご来館の際には説明させ頂いています。

ＳＤＧｓ達成に向けた特徴的な活動	環境に配慮した革の選定や、革の開発、また裏の堅川の環境をよくする活動や、地域の皆さんとの場づくりなどを行える場所の設置などを検討しています。
宣言日から３年間の成果指標（定量的な目標）	残革をできるだけ減らすためより綿密に計算し発注を行い残革率を10%減少させる。エアコンフィルター清掃など日々の清掃を行い、電力使用率を10%削減する。
業　種	製造業
従業員（構成員）数	6　　名　　（うち外国人　　0　　名）
所 在 地	〒　130-0026 東京都墨田区両国1-1-7
Ｕ　Ｒ　Ｌ	www.azumaya.bz